

「院長さん きいて！」 への回答

「いつも外来にてお世話になってます♪
院長先生、2階だけでなくぜひ4階にもサロニアのドライヤーおいてほしいです！！それだけで4階だけでなく2階に泊まりたいと願ってまいります。あと入院食、子どもはとても気に入っておいしく食べてますが、ほうじ茶だけ苦くてのめないのです。麦茶だとうれしいです。」
との内容の投書に回答いたします。

ご意見をありがとうございます。

サロニアのドライヤー、いいですよね♪

人気のドライヤーです。

ただ、断線する事象が増加しておりますので
安全性を考慮して、検討したいと思います。

また、食事について嬉しいご感想とご意見をいただき、重ねて感謝いたします。当院では、食物アレルギーを持つ方への配慮として、数年前からほうじ茶に統一しておりました。今後、麦茶を提供できるよう準備を始めておりますので、提供開始までもう少しお時間をいただきますよう、お願いいたします。

病 院 長

「院長さん きいて！」 への回答

- 「1.食堂の開いている時間を長くしてほしいです。外来でも入院でも、13：30 までしか開いていないので間に合いません。せめて14:30 受付終了にしてほしいです。
- 2.コンビニのおにぎり、お弁当がすぐなくなり困ります。12:30 に買いに行っても、ほとんど残っておらず、昼食、夕食がどちらもカップ麺になってしまいました。（何度も）」
- との内容の投書に回答いたします。

ご要望をいただきまして、ありがとうございます。

食堂を運営する業者へ確認いたしました。
営業時間の延長については、諸般の事情により対応が困難な状況となっております。

また、おにぎり及びお弁当などの増量については、食品ロスへの配慮も必要なことから店頭における日々の残量を確認しながら対応してまいります。

ご理解をいただきますよう、お願いいたします。

病 院 長

「院長さん きいて！」 への回答

「色々なお友達がいて、静かにしていることが難しいお友達がいることもわかるけど、ぼくはさわがしいと頭がいたくなるし、いらいらがとまらないのでしずかにしている人のおへやがほしいです。おねがいします。」

との内容の投書に回答いたします。

お手紙を書いてくれて、ありがとうございます。

周りがさわがしいのは、とてもつらいことです。そういったときは、すぐにスタッフにお話ししてくださいね。

お手紙だと、どうしても対応がおそくなってしまう。

がまんはしなくていいので、えんりょなく、
スタッフにお話ししてくださいね。

病院の院長

「院長さん きいて！」 への回答

「付き添い入院をする母親の立場から、どうしてもお伝えしたい『現場の現状』が2点あり、お手紙を差し上げました。日々ご尽力されていることは重々承知しておりますが、一人の母親の切実な声として、お耳を傾けて頂けると幸いです。

1 入院食の現状と見直しについて

病気と闘う子どもたち、そして付き添う親にとって、毎日の食事は大きな楽しみであり、回復への活力です。しかし現場では、子どもたちが食事を残し、親の用意していたお弁当を子どもに与え、親が残った入院食を食べるという現実を何度も耳にいたしました。栄養士の皆様は、残渣の量をみて『子どもたちが食べた』と判断されているかもしれません。子どもたちが『目で喜び、名前でワクワクする』ような、食欲をそそる工夫をご検討いただけないでしょうか。

以前、テレビ番組で紹介されていた小学校の管理栄養士・松丸奨さんの取り組みのように、

少しの工夫で子どもたちの食への姿勢が変わるきっかけになればと願っております。

2 飲料・食料一体型自動販売機の設置について
付き添い入院中の親は、子どもから目を離せず、売店の営業時間内に買い出しに行くことが困難なケースが多々あります。

また、前述のように食事を子どもに譲らざるを得なかった場合など、夜間に強い空腹を覚えることも少なくありません。院内に1箇所だけでも、飲料と軽食が一緒に購入できる自販機を設置していただけないでしょうか。外へ買い出しに出られない親の心身を支えるものとして、ご検討いただけますと大変救われます。」
との内容の投書に回答いたします。

ご丁寧にご意見をいただき、ありがとうございます。

入院中の食事は、関心が高く、皆様にとっての大きな楽しみであると認識しております。

当院では、病院における取り組みを行っており、それをご紹介いたします。

ご指摘のように、残渣量にて嗜好を把握するのは困難です。そのため、患者さんや保護者の方から食事の感想を直接伺うラウンドを定期的に行い、頂いたご意見から味付けや調理工程の見直し、新しい料理の試作を重ねるなど、より満足いただけるよう努めております。

当院には、治療等の都合で長期入院の方も多く、日々食育の場ともなっております。

このため、食べ慣れてもらえるように家庭料理を丁寧に調理し、行事食や季節の食材を取り入れ、お日様や動物のように盛り付けて目先を変えた料理等で変化を付けております。

さらに、特別な栄養管理が必要な場合は、病棟スタッフや保護者の方に御協力をいただき患者さんの実際の食事量を記録いただき栄養投与内容の検討をしております。

今後も、積極的に新しい情報を取り入れつつ食事や栄養管理内容の改善に努めていきたいと考えております。

飲料と食料一体型自動販売機については、
設置する方向で検討しております。

少々お待ちください。

今後も、お気づきの点がありましたら、病
棟のスタッフにお申し出いただきますよう、お
願いたします。

病 院 長

「院長さん きいて！」 への回答

「もっと患者の意見を聞いてほしい。決めつけで診断しすぎる。」

との内容の投書に回答いたします。

文書を拝見いたしました。

いただいたお言葉を、真摯に受けとめております。

今回の投書があったことを、診療科の会議にて伝えました。

今後も同様のことがありましたら、具体的な内容を含めて、遠慮なくお知らせください。

病 院 長